

小平 高等学校 令和8年度（3学年用）教科 数学 科目 数学ⅡＢＣ演習

教科： 数学 科目： 数学ⅡＢＣ演習 単位数： 3 単位

対象学年組：第 3 学年 組～ 組

使用教科書：（ シニア数学演習Ⅰ・Ⅱ・Ａ・Ｂ・Ｃ（数研出版）2025共通テスト対策【実力完成】直前演習 ）

教科 数学 の目標：

【知識及び技能】 数学における基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 数学を活用して事象を論理的に考察する力、事象の本質や他の事象との関係を認識し統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 数学のよさを認識し積極的に数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

科目 数学ⅡＢＣ演習 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
数学における基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。	数学を活用して事象を論理的に考察する力、事象の本質や他の事象との関係を認識し統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。	数学のよさを認識し積極的に数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	(1) 数学Ⅱア 知識及び技能 (ア) 式と証明 (イ) 複素数と方程式 (ウ) 図形と方程式 (エ) 三角関数 (オ) 指数関数・対数関数 (カ) 微分法・積分法 イ 思考力、判断力、表現力 (ア) 整式の計算、複素数の計算について考察すること。 (イ) 様々な関数について、その特徴と図形的な意味を考察すること。 (ウ) 出題の意図を的確にとらえ問題を解決すること。	・指導事項○二項定理、多項式の除法○等式・不等式の証明○複素数とその計算○剰余の定理・因数定理○高次方程式の解法○直線・円・軌跡○三角関数○指数関数・対数関数○導関数と接線○関数の増減・極値○不定積分と定積分○面積・教材シニア数学演習Ⅰ・Ⅱ・Ａ・Ｂ・Ｃ（数研出版）	(ア) 式と証明について理解している (イ) 複素数と方程式について理解している (ウ) 図形と方程式について理解している (エ) 三角関数について理解している (オ) 指数関数・対数関数について理解している (カ) 微分法・積分法について理解している【思考・判断・表現】(ア) 整式や複素数の効率的な計算方法を考察することができる。(イ) 様々な関数のグラフの特徴を多面的に考察し、それを応用することができる。(ウ) 事象を数学的にとらえ問題を解決することができる。【主体的に学習に取り組む態度】数学Ⅱの学習に主体的に関わり、見通しを持ったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	○	○	○	12
	定期考査			○	○		1
	(2) 数学Ｂ・Ｃア 知識及び技能 (ア) 数列 (イ) 統計的な推測 (ウ) ベクトル イ 思考力、判断力、表現力 (ア) 様々な数列や漸化式について考察すること。(イ) 確率分布などについて考察すること。 (ウ) 平面図形や空間図形におけるベクトルについて考察すること。 (エ) 事象を数学的にとらえ問題を解決すること。	・指導事項○等差数列・等比数列○漸化式と数列○数学的帰納法○確率分布○統計的な推測○ベクトル○平面図形と空間図形・教材シニア数学演習Ⅰ・Ⅱ・Ａ・Ｂ・Ｃ（数研出版）	【知識・技能】(ア) 数列や漸化式・数学的帰納法について理解している (イ) 確率分布について理解している (ウ) ベクトルについて理解している【思考・判断・表現】(ア) 様々な数列の一般項について解法の仕方を考察することができる。(イ) 正規分布や二項分布について理解し、その用い方について考察することができる。(ウ) 位置ベクトルや内積について考察することができる。(エ) 事象を数学的にとらえ問題を解決することができる。【主体的に学習に取り組む態度】数学Ｂ・Ｃの学習に主体的に関わり、見通しを持ったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	○	○	○	16
	定期考査			○	○		1
2 学 期	(3) 数学Ⅱ・Ｂ総合演習ア 知識及び技能 (ア) 数学Ⅱの基本的な問題を解くことができる (イ) 数学Ｂ・Ｃの基本的な問題を解くことができる イ 思考力、判断力、表現力 (ア) 数学Ⅱの発展的な問題の解法について考察すること。(イ) 数学Ｂ・Ｃの発展的な問題の解法について考察すること。(ウ) 事象を数学的にとらえ問題を解決すること。	・指導事項○二項定理、多項式の除法○等式・不等式の証明○複素数とその計算○剰余の定理・因数定理○高次方程式の解法○直線・円・軌跡○三角関数○指数関数・対数関数○導関数と接線○関数の増減・極値○不定積分と定積分○面積○等差数列・等比数列○漸化式と数列○数学的帰納法○確率分布○統計的な推測○ベクトル○平面図形と空間図形・教材シニア数学演習Ⅰ・Ⅱ・Ａ・Ｂ・Ｃ（数研出版）	【知識・技能】(ア) 数学Ⅱの標準的な問題について理解している (イ) 数学Ｂ・Ｃの標準的な問題について理解している【思考・判断・表現】(ア) 数学Ⅱの発展的な問題を解く方法について考察することができる。(イ) 数学Ｂ・Ｃの発展的な問題を解く方法について考察することができる。(ウ) 事象を数学的にとらえ問題を解決することができる。【主体的に学習に取り組む態度】数学Ⅱ・Ｂ・Ｃの入試レベルの問題の解法に主体的に関わり、見通しを持ったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	○	○	○	16
	定期考査			○	○	○	1
	大学入学共通テスト及び国公立・私立大学記述式入試対策問題演習【知識及び技能】問題演習を通して、基本的事項を理解し入試問題に慣れること。【思考力、判断力、表現力	・指導事項 ○共通テスト対策○国立・私立一般対策・教材2025共通テスト対策【実力完成】直前演習（ランズ）	【知識及び技能】問題演習を通して、基本的事項を理解し入試問題に慣れている。【思考力、判断力、表現力等】思考問題、記述問題の入試問題を通して、問題の意図を読み取り、考え方や表現力が身につけている。【学				

	【等】思考を要する入試問題を通して、問題の意図を読み取り、考え方や表現力を身につけること。【学びに向かう力、人間性等】共通テストや2次試験、一般試験の形式に慣れるとともに、高得点を目指そうとしていること。		学びに向かう力、人間性等】共通テストや2次試験の形式に慣れるとともに、高得点を目指そうとしている。	○	○	○	18
定期考査				○	○	○	1
自宅学習							
							合計
							66